

授業科目名: 英語総合 (Listening & Speaking)	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数: 2単位	担当教員名: 森直樹、本純佳
			担当形態: 複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	教科及び教科の指導法に関する科目 (中学校及び高等学校 英語)		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・英語コミュニケーション		
「学位授与の方針」との関係			
DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる (専門知) DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる (実践力)			
授業のテーマ及び到達目標			
英語科教員に必要な「聞く」及び「話す」能力、また、英語科教員に必要なプレゼンテーションを中心とした英語表現スキルをみがく。 ※受講推奨レベル CEFR B1~B2 (ただし、この範囲外でも受講は可能)			
授業の概要			
e-learningを通して、英語科教員に必要な「聞く」及び「話す」の能力を身につける。スクーリングでは、プレゼンテーションの方法を学び、必要な情報を集めて英語による原稿を作成する。実際にプレゼンテーションを行い、担当教員及び受講学生間で相互評価を実施する。また、自身のプレゼンテーションを振り返ることを通して、自身の英語表現のスキルアップを図る。			
授業計画			
第1回: 本授業の学び方 第2回: 動詞と時制、日常生活 (e-learning) 第3回: 動詞と時制、ビジネス (e-learning) 第4回: 名詞句、旅行と交通 (e-learning) 第5回: 名詞句、余暇と娯楽 (e-learning) 第6回: 形容詞と副詞、テクノロジー (e-learning) 第7回: 前置詞、社交と対人関係 (e-learning) 第8回: 疑問文、社会と政治 (e-learning) 第9回: 接続詞、自然と環境 (e-learning) 第10回: 語の形成、日常生活 (e-learning) 第11回: 文構造、ビジネス (e-learning) 第12回: 構文、旅行と交通 (e-learning) 第13回: プレゼンテーションの基本を学ぶ。列挙型プレゼンテーション 第14回: 列挙型プレゼンテーションの実践 第15回: 調査型、問題解決型、原因・結果型プレゼンテーションを学ぶ 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
スクーリングでは第13回~第15回を行う。			
テキスト			
【e-learning教材】『星槎大学 Practical English 9 英語総合Listening & Speakingコース』			
参考書・参考資料等			
チャールズ・ルポー (著) 『英語プレゼン最強の教科書』コスモピア, 2020 978-4864541541 森田彰 (著) 『動画で学ぶ英語プレゼンテーション: 覚えておきたい8つのモデル』成美堂, 2018 978-4791934249			
学生に対する評価			
スクーリング評価 (25%)、レポート評価 (25%)、科目修得試験 (50%)			